



イメージキャラクター ウェルちゃん

# 社協だより

社協は、社会福祉協議会の略称です

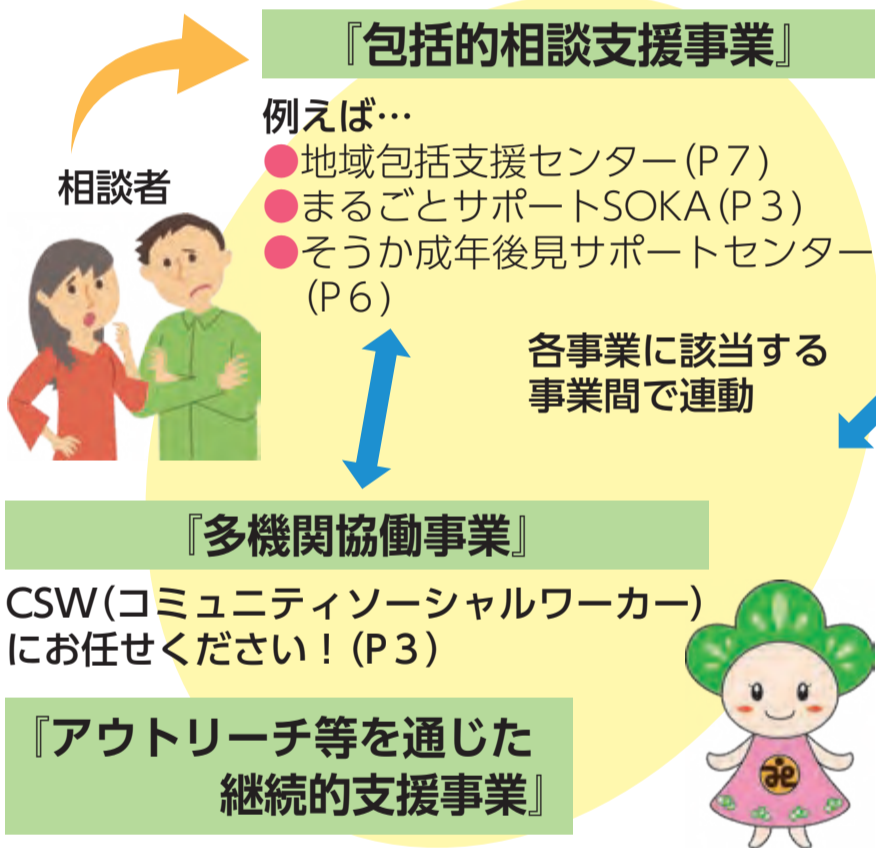
## 令和5年度の運営方針

コロナ禍の状況と相まって、地域における福祉課題は多様化の一途を辿っており、制度の枠を超えた重層的な取り組みが求められています。こうした状況を踏まえ、本会は地域福祉の推進役として次の項目を柱に、地域・市民の皆様へ寄り添った事業活動の実施に努めてまいります。

### 重点事業

#### (1) 重層的支援体制整備事業推進への寄与

潜在化した地域生活課題の発見や継続的な伴走支援を行う『アウトリーチ等を通じた継続的支援事業』、複雑化・複合化した地域生活課題の整理や支援機関間の役割調整、支援プランの策定を行う『多機関協働事業』を担い、地域とのつながりや各種支援機関とのネットワークを最大限に活かしながら、草加市における重層的支援体制整備事業の推進に寄与してまいります。



#### (2) 地域福祉活動の再開に向けて

地域における新たな人間関係の構築に向け、新型コロナウイルスの感染法上の位置付けや社会的な動向を踏まえながら、地域福祉活動の再開に向けて取り組んでまいります。

#### さまざまな地域福祉活動

例えば…

- 地区社会福祉協議会 (地区社協)
- ボランティアセンター (P4)
- ふれあい・いきいきサロン
- その他各種支援機関とのネットワーク



楽笑さんぽ(青柿)



ふれあい・いきいきサロン



ふれあい会食(谷塚中央)

#### (3) ボランティア活動の活性化

ボランティアニーズに応じた多様で独創的な活動を創出し、ボランティアのモチベーション向上と取り組みの活性化を促します。

#### (4) 生活困窮者への支援

生活困窮者の相談支援機関である『まるごとサポートSOKA』を中心に、困窮世帯に寄り添い、生活状況の改善に資する適切な支援に取り組んでまいります。

#### (5) 権利擁護事業の推進

認知症高齢者や知的・精神に障がいを抱える方は、日常の手続きや財産管理に課題があることが多く、また、振り込め詐欺や消費者被害も後を絶ちません。無縁社会となり、こうした状況に拍車がかかっています。

令和5年度は、市内のネットワーク構築のための協議会運営の開始や地域に出向いての講座開催や課題解決の困難なケースの検討会議への積極的な出席などを通じ、権利擁護事業を推進してまいります。

#### (6) 社協の特徴を生かした放課後児童健全育成事業の展開

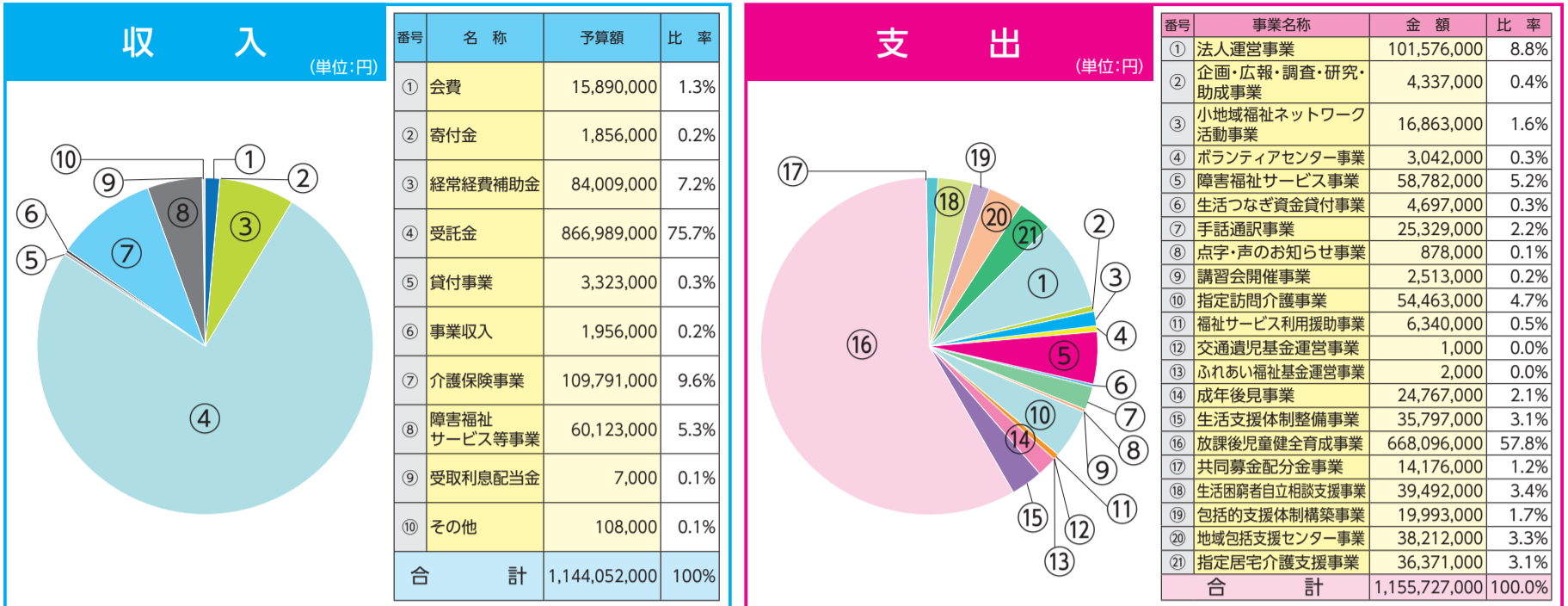
業務の合理化や効率化に努めながら安全・安心な保育環境を整備しつつ、地域活動への参加や福祉教育の実施、ボランティアの参画など、地域福祉の要素を加え、本会ならではの事業展開を図ってまいります。

#### (7) 賛同者の増強に向けた広報活動の強化

社協だより、ホームページ、フェイスブックなど、さまざまなメディアを活用し、1人でも多くの方に賛同者になっていただけるよう、社協の活動を分かりやすく伝えます。

## 令和5年度 予算

1ページの運営方針に基づき、予算を編成しました。



# 事務局の体制

## 各課が行う主な業務

### 総務課

- 法人運営に係る事務全般
- 社会福祉功労者の表彰
- 社協会員の募集

ほか

### 地域福祉課

**地域支援係**

- 地区社会福祉協議会の運営支援
- 草加市民生委員・児童委員協議会の運営支援
- 草加市すこやかクラブの運営支援
- 共同募金(赤い羽根・歳末たすけあい)の推進

**支え合い推進係**

- ボランティアの登録及びニーズ調整
- 各種ボランティア講座の開催
- 福祉体験学習の実施
- 生活支援体制整備事業(支えあいの仕組みづくり)

ほか

### よりそい支援課

**よりそい支援係**

- CSW(コミュニティソーシャルワーカー)による伴奏型の支援
- 各種資金貸付に係る相談及び支援

ほか

**まるごとサポート係**

- 生活困窮者への継続的・包括的な支援(就労支援、子どもの学習支援、住居確保給付金)

### 権利擁護課

- 成年後見制度に関する各種相談・支援
- 成年後見制度の普及啓発
- 法人後見の実施
- 市民後見人の養成
- 福祉サービス利用援助事業(あんしんサポートねっと)による支援
- 手話通訳者の派遣
- 手話通訳者の養成
- 手話通訳の普及啓発

### 介護課

**介護支援係**

- ケアプランの作成

**訪問介護係**

- ホームヘルプサービスの提供
- 同行援護、移動支援の提供

**地域包括係**

- 新田東部地域包括支援センターの運営(高年者相談支援、介護・認知症予防の普及啓発や家族支援など)

### 児童健全育成課

**育成事務係**

- 放課後児童クラブの運営管理に係る事務全般

**育成支援係**

- 市内17か所の放課後児童クラブの運営

## 令和5年度 社会福祉協議会 会員募集

草加市社会福祉協議会では、市内での福祉活動を支援しています。市民の皆様、企業・団体等の皆様に、社会福祉協議会の事業活動にご賛同、ご協力をお願いします。

会員種別	金額 (一口あたり)
個人会員	500円
団体会員	5,000円
特別会員	3,000円
賛助会員	1,000円



申込み・問合せ 総務課 電話 048-932-6770

## 令和4年度会員募集実績報告

(そうか社協だより前号発行後、納入いただいた方々)

(敬称略 単位:円)

会員名称	金額
草加市稲荷親和町会	172,000
草加青柳団地自治会	36,500
(医)LIVEWELL 長栄歯科クリニック	9,000
華扇流創作舞踊	3,000
障害者自立支援相談センター スタップケア(株)	3,000
市川 雅保	5,000

ご協力ありがとうございました

あなたのお悩み  
聞かせて下さい!

# CSW ですよ!



CSWとは、コミュニティ(C)ソーシャル(S)ワーカー(W)の略です。困りごとに関するお話を伺いし、必要な機関・サービスへつなぐなどのお手伝いをします。

あなたの心配事・困りごと…ひとりで悩まず、私たちコミュニティソーシャルワーカー(CSW)へお気軽にご相談ください。解決に向けて一緒に考えていきます。



私たちがCSWです

- 相談は無料です。
- 相談方法は電話・来所相談のほか、訪問も可能です。
- 個人情報の取り扱いには十分に注意します。

## このような相談が増えています

家に閉じこもりがちな家族がいる    ご近所の家の様子が心配だ



相談先が分からない



誰とも関わりがなくて不安だ



困りごとを周りに相談できないことは、だれでもあります。抱えこまずに、ぜひCSWへご相談ください!

**問合せ** よりそい支援課 よりそい支援係 コミュニティソーシャルワーカー担当  
**電話:048-932-6770 FAX:048-932-6779 E-MAIL:csw-welfare@soka-shakyo.jp**  
 ~当事業(アウトリーチ等を通じた継続的支援事業及び多機関協働事業)は草加市から本会が委託を受け、実施しています~

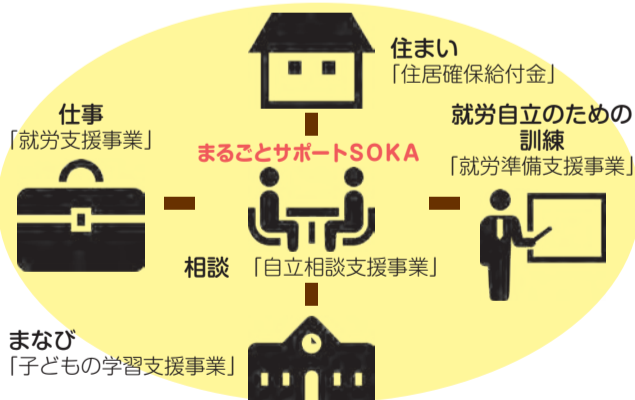
# まるサポ まるごとサポートSOKA



★生活上の困りごとがある方、  
まずはご相談ください★

まるごとサポートSOKAは、草加市より委託を受けて、本会が実施している「生活困窮者自立相談支援機関」です。(相談無料、秘密厳守) 対象の方は

- 草加市内に居住している方
- 生活保護を現在受けていない方
- 生活にお困りの方



まるごとサポートSOKAの事業紹介

### 住まい「住居確保給付金」

離職等または個人の事情ではなく就業機会の減少により住居を失う可能性のある方を対象として、仕事探しをすることを要件に一定期間(原則3か月)、家賃相当額を支給します。  
※支給額には要件・上限があります。

### 仕事「就労支援事業」

ジョブスポット草加(ハローワーク)と連携しながら個々の状況に応じた就労支援を行います。

### 就労自立のための訓練「就労準備支援事業」

「社会にでることが不安」などすぐに仕事に就くことが難しい人には、就労に必要な基礎能力を養うための支援を行います。

### まなび「子どもの学習支援」

中高生に対し学習教室及びオンライン教室を開催し、進学に向けた支援や学校の勉強の復習等を行います。また、小学生及び保護者に対し、家庭訪問等による学習支援や療育に関する相談支援等も行います。

## まるごとサポートSOKA

所在地:草加市高砂1-7-36 NTT東日本草加ビル1階  
 電話:048-922-0185 FAX:048-928-6635  
 時間:8時30分~12時・13時~16時(土・日・祝日を除く。)  
 E-mail:jiritu-pc1@kuc.biglobe.ne.jp



## 教育支援資金貸付のお知らせ

※貸付には要件や審査があります。詳細は下記まで問い合わせください。

高校・専門学校・大学等の学費等の捻出が困難な低所得世帯の学生に対し、教育支援資金貸付を実施しています。

貸付担当専用ダイヤルができました。貸付に関する問い合わせは下記までご連絡ください。

**よりそい支援課 よりそい支援係 貸付担当 048-932-6789**





# ボランティアセンターつうしん

No.77

## この夏、特別な体験しませんか？

### ～夏休みボランティア体験学習～

音が聞こえる感覚や機能を聴覚といいます。しかし、この聴覚が低下すると、「聞こえない」、「聞こえにくい」といったことが生じます。これを聴覚障がいといいます。

例えば、目覚まし時計の音、消防車のサイレンの音など、日常生活では必要な音がたくさんあります。そんな情報を聴覚に障がいを持った人たちに知らせてくれるのが「聴導犬」です。

また、「手話」は聴覚に障がいを持った人たちの生活の中から生まれた言葉です。

「聴導犬」について知り、「手話」に触れることで、「聞こえない」ってどういうことか学んでみませんか？

### ＜夏休み自由研究＞

「聞こえないってどういうこと？」

「聴導犬」について知ろう！「手話」に触れよう！



○日	時	令和5年8月19日(土)	
		10時～12時	
○会	場	草加市文化会館 レセプションルーム	
○受	講料	無料	
○内	容	聴導犬についての講演とデモンストレーション及び手話の体験	
○講	師	日本聴導犬推進協会及び聴覚障害者協会	
○対	象	小学生～大学生(保護者同伴可) ※小学2年生までは保護者同伴をお願いします。	
○定	員	30人	
○申	込開始	6月15日(木)	

問合せ・申込み 地域福祉課 支え合い推進係 電話 048-932-6772

### すぐに始められるボランティア講座 追加募集!

～地域のボランティア活動を知って参加しよう～

「ボランティアをしたい」「ボランティアをしているが、他のボランティアにも興味がある」などの方を対象に講座を開催します。

日 時 令和5年6月26日(月) 14時～16時

会 場 草加市文化会館 レセプションルーム

受 講 料 無料


参加団体 障がい施設、子ども食堂、フードパントリー、スマホサークルなど

定 員 20人(定員になり次第締切り)

申込開始 6月15日(木)

申 込 先 048-932-6772

### つばめカフェ



草加市社会福祉協議会ではひきこもりや生きづらさについて語り合う集いの場として、つばめカフェを毎月開催しています。

「他の人はどうしているのだろう」「友人にはわかってもらえない」と感じている事。1人で想い、悩んでいる事。同じ思いを抱えている人同士、おいしいお茶を片手に気軽におしゃべりしませんか。

日 時 毎月第2金曜日 14時～16時(7/14・8/4・9/8)

会 場 さかえー(草加市栄町1-1-14)

参加費 無料 ★初めての方、大歓迎。気が向いた時の当日参加も大丈夫です。お気軽に参加ください。

問合せ先 電話 048-932-6770 E-mail volunteer@soka-shakyo.jp

～楽しく健康づくり～

### ふれあい高年者運動会

草加市すこやかクラブ連合会と共催で「ふれあい高年者運動会」を開催します。

概ね60歳以上の市民の方であれば、どなたでも参加できます。

草加市すこやかクラブ連合会の会員以外で参加希望の方は、6月21日(水)までに本会までお申し込みください。

日 時 令和5年6月24日(土) 10時開会  
(9時30分受付開始)

会 場 スポーツ健康都市記念体育館 2階メインアリーナ

参加費 無料(当日は、運動のできる服装、上履き、昼食をご用意ください。)



申込み 地域福祉課  
 電話 048-932-6770 FAX 048-932-6779

### 災害時のボランティア支援について

令和5年6月2日からの大雨(台風2号)により被害に遭われた皆様に、心からお見舞い申し上げます。

草加市社協では、大雨被害に遭われた方にボランティアセンターで支援をしています。床上浸水などでの泥掃除や水につかった畳の運び出しなど、お困りの方の相談に応じます。災害時お困りの際は、草加市社会福祉協議会にご連絡ください。

問合せ 地域福祉課 TEL 048-932-6770 FAX 048-932-6779

地域デビュー  
しよう!

# 『地域の担い手研修』開催します



地域の高年者を支えるために、市民の皆様による支え合いや助け合いの力が必要とされている今、草加市では、要支援1、2の認定を受けた方などを対象としたボランティア中心の訪問介護事業や通所介護事業が展開されています。通所介護の一例として、ボランティアが中心となり、地域の方が参加し、お茶を飲んだり、おしゃべりをしたり、気軽に集まる地域の居場所を提供するものもあります。

この事業をさらに充実させるため、担い手の養成を目的とした研修会を次のとおり開催します。本研修を修了すれば、介護に関する資格がなくてもサービス提供の担い手になることができます。ボランティアに興味のある方、地域のために何かしてみたいと考えている方、ふるってご参加ください。受講修了された方には、修了証が発行されます。(介護福祉士・看護師などは受講しなくても担い手になれます。)

**日 時:** 令和5年8月21日(月)・30日(水) (2日間)  
10時～15時30分  
**会 場:** 谷塚文化センター 第1・2学習室  
**内 容:** 地域共生社会、介護保険制度や高年者の心身の特徴及び認知症の理解など  
**定 員:** 40人  
**申込期間:** 令和5年6月15日(木)～令和5年8月4日(金)  
※土・日・祝日を除く  
**申込方法:** 下記へお電話ください。  
(電話連絡後、8月10日(木)までに身分証明書の写し等の提出が必要になります。)



あなたも担い手になりませんか

問合せ・申込み 地域福祉課 支え合い推進係 電話 048-932-6770

## 生活支援コーディネーターがゆく



生活支援コーディネーターが、地域の支え合い活動を紹介します

瀬崎えだまめネットワーク(谷塚東部地区第2層協議体)

### 車いす体験会を実施!

令和5年4月23日(日)、瀬崎コミュニティセンターにて、車いす体験会を実施しました。

当日は、子どもから高年者の方まで総勢20人の方が参加され、車いすの乗車や操作の体験をしていただきました。車いすの説明は、協議体メンバーの「ケアサポートそうか」と「ケアサポートそうか瀬崎」が担当しました。参加者からは、「車いすの操作方法が学べて良かった」「車いすに乗る人が不安にならないよう声かけが大事だということが分かった」などのお声がありました。

瀬崎えだまめネットワークでは、車いす体験会を通して地域の支え合いの仕組みづくりについて考えていきます。車いす体験会は、次回は夏ごろ予定しています!ぜひご参加ください。



車いすの補助は声かけが大事



段差越えを練習中!

### スマホお悩み教室

～スマホ操作をきっかけに、ひろがる地域の輪～

草加川柳地区第2層協議体  
らくしゅう 楽笑さんぽ(青柿)



草加高校  
JRC部

安心して暮らし続けられる草加川柳をめざし、「地域の困りごとや必要な仕組みはなんだろう?」と話し合いを進めている草加川柳地区第2層協議体「楽笑さんぽ(青柿)」。

「スマホ操作が難しい」「困っているけれど誰にも相談できない。気軽に聞けたら…」そんな地域の声を受け、令和5年2月18日(土)にスマホお悩み教室を開催しました。

教えてくれたのは草加高校JRC部(ジュニアレッドクロス部)の部員のみなさん!!当日は、19人の方にご参加いただきました。

お孫さん世代の講師に、参加者のみなさんも自然と笑顔に。スマホ操作のお悩み相談はもちろん、高校生・参加者同士の交流もできたようで、終始和気あいあいとした雰囲気に包まれていました。

参加された方々からは、「高校生と交流できてうれしかった」「また開催してほしい!」という声をたくさんいただきました。

今後も地域のふれあいの輪がひろがるよう取り組みを行っていきますので、ぜひご参加ください。



ボランティアのみなさん、ありがとうございました。

第2層協議体…いつまでも住みなれた地域で生活できるような地域づくりについて、検討・調整する地区単位の組織体

問合せ 地域福祉課 支え合い推進係 生活支援コーディネーター 電話 048-932-6770

## 草加市中核機関(草加市委託事業)

### 成年後見人向け無料相談会

そうか成年後見サポートセンターでは、センターのアドバイザー弁護士による相談会を開催します！成年後見制度のほか、福祉現場の対応も豊富なアドバイザーです。

令和4年度開催時の相談者からは、「弁護士さんと直接相談できて良かった」「細かな点を具体的に相談できた」と好評でした。

今回は、参加しやすいように相談方法を変更して開催します！

- ・親族後見人だけでなく、専門職後見人やこれから制度を利用する場合も対象となります。
- ・来所・オンライン(ZOOM)・電話のいずれかの方法を指定してお申し込みください。
- ・当日の相談が難しい方は、事前に職員にご相談いただき、後日アドバイザーからの回答をお知らせします。



アドバイザー  
岡本 毅 弁護士

日時 令和5年7月25日(火)  
①13時30分～ ②14時20分～  
③15時10分～ ④16時～  
1組30分まで

募集人数 先着4組(要予約)

会場 草加市社会福祉協議会

対象 A:草加市に居住する後見人等  
(申立て検討中の場合も含む。)  
B:草加市に居住する方を支援している後見人等

申込み 7月20日(木)までに、電話でお申し込みください。

相談に同席が必要な方は、職員が対応します！  
気軽にご相談ください!!

### そうか成年後見サポートセンター

令和4年度、草加市の委託を受け発足した草加市中核機関では、年間550件を超える相談支援に対応しました。

センターでは、成年後見制度の利用の有無にかかわらず、幅広い内容の相談を受け付けています。

本年4月には『マイライフ・イズ・ビューティフル』と題し、将来への備えについての講習会を開催しました。次回の成年後見講習会は、10月末頃を予定しています。(本紙9月15日号に掲載予定)

地域の集いの場や、ケアマネジャーの勉強会などへの出張講演もお受けしています。



私たちに相談ください



そうか成年後見サポートセンター  
電話 048-932-6788(直通)

つながりにくい場合は、048-932-6770(代表)

### 稲荷児童クラブの活動紹介

## ドキドキの新学期 児童クラブに新しい仲間が入りました!

今年度、稲荷児童クラブは1組36人・2組38人の計74人でスタートしました。両クラス共に、1・2年生だけで30人を超える学年構成となり、3月まで1年生として可愛がられていた2年生の子どもたちが1年生のお世話をしています。

児童クラブはクラスごとの生活が基本ですが、外遊びではクラス関係なく遊びます。クラスのメンバーが変わる4月は、お互いの顔と名前を覚えてもらうため、集団遊びを行いました。

集団遊びのドッジボールでは、ボールを怖がる1年生を守ってあげたり、自分が取ったボールを1年生に渡してあげたりなど、1年生が安心して楽しめる遊びにしていた上級生たち。春休みが終わるころには、「鬼ごっこやる人、おいでー!」という上級生の声に、「やるやる〜!」「いれてー!」と1年生が駆け寄って行きます。逆に、1年生が上級生を誘うこともあり、徐々にタテのつながりができ始めています。

新学期が始まって、1年生は午前中で下校し、クラブへ登室する日が続きます。しかし、午後から登室する2年生以上の姿がないと1年生は必ず「お姉ちゃんたちは?」「帰ってこないの?」「お休み?」と支援員に聞いてきます。支援員が「まだまだお勉強があるから、2時を過ぎないと帰ってこないんだよ」と説明すると、ホッとした表情に変わります。

やがて大好きな上級生の子が登室すると「おかえり!!」と勢いよく出迎え、ニコニコ顔になります。そんな1年生を見ているからこそ、上級生の子どもたちはお兄さん、お姉さんとして日々成長していくのだと感じました。

こういった子どもたちの様子を、お迎えの時に保護者に直接お話ししたり、隔週で発行している児童クラブだより『ちびっこ通信』に載せたり、年4回開催する保育懇談会でクラスの様子も含めてお伝えし、保護者と共有しています。

今年度も、子どもたちのタテのつながりを大事にしながら「楽しかった」「また明日」と言える保育をしていきたいと思えます。



一輪車、楽しいね



なにがで上がるかな?

問合せ 児童健全育成課 電話 048-924-8722

～本会は、草加市から受託し、市内17か所の児童クラブを運営しています。～

# 梅雨の季節は食中毒にご注意を!

食中毒は、原因となる細菌やウイルスが食べ物に付着し、体内へ侵入することによって発生する胃腸炎の一種です。症状として吐き気や嘔吐、下痢、腹痛、発熱が現れます。高齢者や乳幼児では重症になることがあるため注意が必要です。

## 厚生労働省が掲げる食中毒予防の3大原則「つけない」「増やさない」「やっつける」

### 1 細菌を食べ物に「つけない」ために…よく洗いましょう。

- 食品に触れる前後には石鹸で手や指をよく洗いましょう。
- 肉や魚などの食材を扱う時は、スポンジやまな板などの調理器具も細菌やウイルスがつきやすいためその都度よく洗いましょう。(カット野菜なども洗いましょう)

### 2 食べ物に付着した細菌を「増やさない」ために…低温で保存しましょう。

細菌の多くは10度以下で増殖のペースがゆっくりになります。マイナス15度以下では増殖のペースが停止します。そのため冷蔵、冷凍が必要な食品はすぐに冷蔵庫へ保存するようにしましょう。また冷蔵庫のドアを頻繁に開閉することや食品の詰め込みすぎは、冷蔵庫内の温度が上がってしまうため控えましょう。冷蔵庫に食品を入れたとしても細菌はゆっくりと増殖していきます。そのため早めに食べるようにしましょう。

### 3 食べ物や調理器具に付着した細菌を「やっつける」ために…加熱して、殺菌処理をしましょう。

ほとんどの細菌は加熱により死滅します。そのため十分に食材を加熱しましょう。目安は食材の中心部分を75度で1分以上加熱することです。食肉では中心部分が褐色になるまで加熱することが望まれています。そして料理ができあがったら2時間以内に食べるようにしましょう。

### こんな症状が出たら 早めに受診をしてください。

多くの食中毒の症状は、細菌・ウイルスが体内に入った1～2日後に起こります。しかし細菌の種類によっては食後30分程度で症状が起こったり、逆に1週間ほどたってから症状が起こるものもあります。下痢や嘔吐など食中毒と思われる症状が見られたら早めに受診するように心がけましょう。

### 食品の工夫で 食中毒対策ができます。

代表的な食品は梅干しや酢です。高い防腐・殺菌作用があります。またワサビや生姜、ミョウガなどに含まれる辛味成分や、ネギやニンニク、タマネギに含まれる硫化アリルにも殺菌作用があります。



## 知って安心!草加市の認知症への取り組みあれこれ

2025年には団塊の世代が75歳以上になり、全人口に占める65歳以上高齢者が30%に達する超高齢社会が訪れ、さらにそのうち5人に1人が認知症になると言われています。認知症は誰でもなる可能性がある身近な病気です。草加市ではどのような取り組みが行われているのかをご紹介します。

何度も同じことを聞いてくるおかしいな～変だな～

高齢の親がいつも探し物をしているような…

家族の介護って大変!

認知症介護の経験を語り合いたい

認知症について学びたいな

認知症の方へのサポートをしてみたい

受ける

繋がる

学ぶ

そんな時、草加市では  
こんな取り組みがあります!

**A.脳の健康度チェック(認知症検診)を受ける**  
身近な医療機関で「脳の健康度チェック」を実施します。  
対象者:草加市に住所がある60歳、65歳以上  
費用:無料 受診期間:6月1日(木)～12月15日(金)

**B.認知症の診断・治療ができる医療機関を受診する**  
認知症を早期発見・治療開始しましょう。早期から治療を受けることで認知症の進行を遅らせることができたり、原因疾患によっては認知症が治る場合があります。

**C.介護者のつどいに参加する**  
介護をしている方やしていた方が、介護への思いや悩みを共有したり情報交換したりする場所です。

**D.オレンジカフェ(認知症カフェ)に参加する**  
認知症当事者や認知症に関心のある人など、地域の誰もが気軽に立ち寄り、相談できる場所です。

**E.認知症サポーター養成講座を受講する**  
認知症について正しい知識を持ち、認知症当事者や家族を見守る応援者となるための講座です。特別な活動はなく、自分の日常生活の中で認知症への理解と支援の心を持つことが認知症の人を支えます。

その他の取り組みもあります。A～Eの情報は長寿支援課またはお近くの地域包括支援センターへお問い合わせください。  
参考:知って安心!認知症ガイドブック(草加市)

草加市  
独自

## 認知症サポーター養成講座を開催します

認知症の症状やその予防、認知症の人に接する時の心構えなどDVDや寸劇を通してわかりやすく学べる、90分程度の講座です。皆様のご参加をお待ちしております。



日 時 7月5日(水)10時～11時30分 定 員 30人  
会 場 八幡コミュニティセンター 申込開始日 6月15日～(定員になり次第メ切)

問合せ 新田東部地域包括支援センター 電話 048-932-6775



## 「令和5年度手話講座・事業のお知らせ」

手話は、聴覚障がい者の生活の中から生まれた言葉です。手話を学ぶほか聴覚障がい者の生活や聴覚障がいの特性なども学ぶ講座です。

### 【手話奉仕員養成講座「入門」全23回】

**対象者** 草加市在住、または在勤の方で手話を初めて学ぶ方もしくは同講座を令和元(2019年)年度以前に受講した方  
**申込み方法** 申込期間 7月5日(水)～7月18日(火)【消印有効】  
 [令和5年度草加市手話奉仕員養成講座「入門」受講申込書]に必要事項を記入し、郵送または来所してください。  
 [受講申込書]は草加市役所・草加市社会福祉協議会・草加市文化会館・草加市立中央公民館にて配布します。  
 また、本会ホームページから[受講申込書]をダウンロードできます。  
 申込み先 草加市社会福祉協議会

### 【聴覚障がい者のひろば】

**日時** 7月30日(日)10時～12時30分(9時45分受付開始)  
**会場** 中央公民館 調理室  
**内容** 講演と調理実習  
**講師** 管理栄養士 島本和恵氏  
**対象者** 聴覚障がい者及び音声又は言語機能障がい者やその家族、聴覚障がい福祉関係者等  
**定員** 30人(事前申込み制)  
**参加費** 無料  
**その他** 手話通訳・要約筆記がつきます

### 【難聴者の集い】

**日時** 6月28日(水)10時～12時(9時45分受付開始)  
**会場** 中央公民館 3階 第1・2講座室  
**内容** 健康体操と脳トレ・懇談  
**講師** 日本脳活総合研究所代表 辻元淳志氏  
**対象者** 草加市在住の聴覚障がい者及び音声又は言語機能障がい者(主に補聴器や筆談等でコミュニケーションを図る難聴者、中途失聴者)  
**定員** 30人(事前申込み制)  
**参加費** 無料  
**その他** 手話通訳・要約筆記がつきます



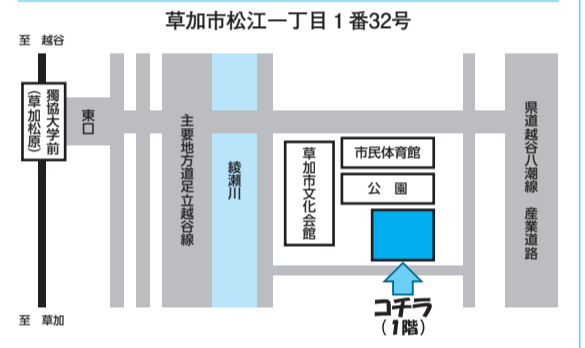
申込み・問合せ 権利擁護課(手話通訳担当) 電話 048-932-6770 FAX 048-932-6781

## 社協の各種相談案内

(祝日・休日を除く。相談は無料です。)

- ボランティヤ相談(電話・来所)  
毎週 月曜日～金曜日 8時30分～17時15分  
電話 048-932-6772(ボランティヤセンター)
- 手話通訳に関する相談(FAX・電話・来所)  
毎週 月曜日～金曜日 8時30分～17時15分  
FAX 048-932-6781 電話 048-932-6770
- 介護保険に関する相談(電話・来所)  
毎週 月曜日～金曜日 8時30分～17時15分  
電話 048-932-6773(指定居宅介護支援事業所)
- 高齢者に関する総合相談(電話・来所)  
毎週 月曜日～土曜日 8時30分～17時15分  
電話 048-932-6775(新田東部地域包括支援センター) 担当地域 栄町・松江(一～四丁目)・八幡町・中根・弁天
- 福祉に関するCSWへの相談(電話・来所)  
毎週 月曜日～金曜日 8時30分～17時15分  
電話 048-932-6770(コミュニティソーシャルワーカー)
- 成年後見制度等に関する相談(電話・来所)  
毎週 月曜日～金曜日 8時30分～17時15分  
電話 048-932-6788(成年後見サポートセンター)
- 生活困窮等に関する自立相談支援窓口(電話・来所)(市役所内)  
毎週 月曜日～金曜日 8時30分～12時・13時～16時  
電話 048-922-0185(まるごとサポートSOKA)
- 税務・経営に関する相談(前日正午までに予約のうえ来所)  
毎月 第2木曜日(祝日の場合は、第3木曜日) 13時30分～16時30分  
連絡先 関東信越税理士会川口支部  
電話 048-263-0781 FAX 048-261-2626  
E-mail: kawazei0781@gmail.com

### 草加市社会福祉協議会 案内図



## 放課後児童クラブ職員募集

～子どもたちと一緒に過ごしませんか?～

勤務地は、社協受託の市内17か所の児童クラブです。

### 1 正規職員

**応募資格:**①18歳～49歳(高卒以上)  
②いずれかの資格(放課後児童支援員認定資格、保育士、教員、社会福祉士等)をお持ちで、保育等の経験を有する方  
※①②の条件を満たす方が対象となります。  
**基本給:**大卒 188,447円～  
短大卒 178,589円～  
高卒 170,109円～  
(調整手当、地域手当含む。別途前歴換算、昇給あり)  
**賞与:**3.39か月(令和4年度実績)  
**その他:**資格手当(放課後児童支援員認定資格取得者のみ)あり  
扶養手当、住居手当、社会保険、雇用保険、労災保険、福利厚生、退職金積立を完備

### 2 嘱託職員

**応募資格:**①18歳～64歳(高卒以上)  
②放課後児童クラブの事業内容について理解し、放課後児童支援員認定資格取得を目指す方  
**基本給:**180,000円～(昇給あり)  
**調整手当:**10,000円  
**賞与:**1.95か月(令和4年度実績)  
**その他:**資格手当(放課後児童支援員認定資格取得者のみ)あり  
社会保険、雇用保険、労災保険、福利厚生を完備

**勤務日・時間(1・2共通)**  
月～土曜日のうち週5日シフト制(下記①～③)  
※完全週休二日制  
①8時～16時30分②9時30分～18時  
③10時30分～19時

### 3 臨時職員(1日4～6時間程度)

**応募資格:**64歳まで(高卒以上)  
**時給:**1,020円～  
**調整手当:**週5日6,000円 週4日4,000円  
**賞与:**あり(契約要件により異なる。)  
**勤務日数:**週5日(週5日以外は要相談)  
**その他:**社会保険(週5日のみ)、雇用保険(週5日のみ)、労災保険完備

### 問合せ・申込み

本会指定の履歴書を氷川町事務所にご持参ください。  
履歴書は本会HPから印刷、または下記の場所にてお渡しできます。  
採用情報はこちら



**勤務日・時間(1・2・3共通)**  
時間外手当あり、交通費全額支給(上限あり)、有給休暇付与(本会規定による)、特別休暇付与(本会規定による)

児童健全育成課(氷川町事務所)  
草加市氷川町2151-11赤羽ビル1階  
電話 048-924-8722(9時～17時。土・日・祝日を除く。)

## 介護職員募集

### 登録訪問介護員

**資格** 介護福祉士、訪問介護員2級以上、介護職員初任者研修課程修了者又は同行援護従業者養成研修修了者  
**年齢** 64歳まで

**賃金** 1 介護保険サービス  
時給 身体介護 1,698円～  
生活援助 1,418円～  
2 障害福祉サービス  
時給 身体介護 1,778円～  
家事援助 1,528円～  
※1、2ともに、処遇改善手当を含む。夜間・早朝・休日割増あり  
**その他** 夜勤なし

申込み・問合せ 介護課 訪問介護係 電話 048-932-6777

## 社協に寄せられた皆様の善意

令和5年3月4日～令和5年6月2日

皆様からのあたたかいご寄付をありがとうございます。今後とも、本会の事業運営にご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。(敬称略 単位:円)

氏名・名称	寄付金額
朝日生命 労働組合 越谷支部	20,000
新和会	55,941
旭町団地自治会	7,874
山浦 祇彦	10,000
庭野 宇吉	41,792
第29回チャリティ歌と踊りの祭典実行委員会 草加市カラオケ連合会	30,000
草加中央ボランティヤクラブ	100,000
桑原 晶子	10,000
匿名3件	138,214
合計	413,821

氏名・名称	寄付物品
匿名	リハビリパンツ
匿名	米5kg

ありがとうございます

### 草加中央ボランティヤクラブ様からのご寄付

令和5年5月2日、草加中央ボランティヤクラブからチャリティゴルフ大会で募った寄付金10万円と併せて、同クラブが奉仕活動にける熱い思いを頂戴しました。



同クラブの吉田会長(左)と本会の馬溪会長(右)